連合会だより

発行所
清田地区町内会連合会
札幌市豊平区清田
郵便番号 061-01
電話 881-2973

見上権治郎氏 田中南三氏 札幌市長から表彰

連合会前会長でありました見上権治郎氏が自治振興功労者として、また市議会議員であります田中南三氏も、去る十一月札幌市長から表彰されました。

両氏とも多年清田地区の発展はもとより札幌市の行政にも大きく貢献された業績により表彰されたものであり、両氏の名誉はもとより清田地区の住民にとっても誠に喜びに堪えないところであります。

地域住民の相互親睦推進に想う

東真栄町内会
会長 加藤誠一

私達の東真栄町内会は、約十年前にできて昭和四七年頃に百戸を超え、現在二二五戸で全市内でもほぼ中位の世帯数で、町内行事についても他町内会と同様に、会員相互の親睦と環境の改善を図り、住み良い郷土造りをすすめております。

しかし地域の重要問題の解決等には単町内会のみでは難かしいので、五一年九月真栄町内会、真栄団地町内会、東真栄町内会の三町内会で〝真栄連絡協議会〟を創立して、真栄地域に共通する問題の協議と相互の意志疎通も図り親睦もすすめており、五二年度は真栄町内会が、第一、第二、第三、第四、の町内会となり従って協議会も、六町内会として運営された。

五三年度は「新平岡町内会」も参加して、七町内会となり協議会を地域住民相互の親睦を推進するため、林茂会長（真栄第一町内会長）の提案で、従来統一していなかった、A、少年野球（小中学生）及び少女ソフトボール大会地区予選を協議会主催とする、B、盆踊り大会も合併して行なう、C、町内運動会も主催する。（BCは真栄団地は別）協議会主催とすることにした。Bの盆踊りについては東真栄は器材（タイコ、スピーカー等）もあり数年間町内会行事としていたので、林会長に数日の時を得て、町内会役員と町内盆踊り愛好会役員の合同会議を開き約二〇人で協議の上、B盆踊りは合併する、Cはあらたに参加させて貰いました。

物事すべて、新しい催しと改革等する場合には、反論もなやみもあるものです。

A項は協議会として今年は中学生にユニホームを与え（小学生は明年予定）林笠島両監督が格別の努力をされ、小中学生とも清田地区代表となって、豊平区大会に出場できて、青少年育成に大きく寄与された。

Bの盆踊り大会も六町内合同で子供達と共に三〇〇～五〇〇人も集り、八月二〇日の仮装踊りには時間を延長してにぎやかに楽しく実施できたことは、盆踊り同好会長の山形氏を始め同好会役員が特別の協力支援したものであり、明年はさらに同好会の意見と、住民の声を汲み入れて実施してほしいと思います。

Cの運動会は九月三日と計画され、天候に若干の不安はあったが予定どうり実行した。途中から時々小雨をついての行事であったが六町内役員と有志役員の熱意、親子家族ぐるみ小雨にもめげず参加選手の意気に雨も遠慮して降ったとの声さえ聞かれ、その中に技を終え、そのあと会費制の反省懇親会に二六人の参加で始めての人とも語り合いカラオケも飛び出して楽しくすごし、後日通動途上で顔を合せ挨拶を交すことにより、地域の方々との親睦が推進されます。

始めての協議会主催行事も各町内会代表者の協力と行事担当役員方による成果であり、明年以降も益々住民の声を取り入れて、有意義な協議会運営を期待いたします。

昭和五十三年度の行事を振りかえって

たかの第五北野町内会
会長 奈良光良

町内会の清掃に始まり、街路灯の整備、町内案内板の修正、親和町内会との合同の花火大会、盆踊り等々他町内会と同様ですが、無味乾燥な町内会の運営で終りたくなく町民の多数が参加し友和を計る行事がないかと考えた末、土と自然に親しむ機会の少なくなった昨今、町民農園は出来ないものかと隣接地で農業を営んでいる白石区のOさんにお願いしたところ六〇〇㎡ぐらいの土地を快よく貸して下さいましたので町民参加の一坪農園を実施しました。

参加した町民は実数九三戸のうち三〇%の三三戸でしたが、一戸当り一〇㎡ぐらいの土地え春のサヤエンドウから秋のダイコンまで一〇数種の野菜を植え、中には本職そこのけの立派な作物を育てる人、急がしくて?収穫するのを忘れ、オバケキュウリや、たねキュウリを育てる人、雑草を育てる人悲喜こもごもでした。又共有地には幹事会で西瓜を栽培しましたが、素人の悲しさ、当初は各戸へ一個づつ配分出来る予定で三五の苗を植えましたが、一株に一個づつしか育てられず配分に困り夏休み最終日に町内の子供達を集め西瓜割りを行い、最後には各戸代表の子供達でジャンケンで勝った者から持帰えってもらいました。味の方は素人にしては上出来だったとおもいます。

秋には例年町内のレクリエーションとして、バスでの日帰り旅行を行なっておりましたが、今年は多くの方が参加出来る様にと秋の農園の収穫祭を兼ねトウモロコシ、馬鈴薯をゆでジンギスカンパーティーを盛大に行ないました。

振りかえって、当初の目的であった町民の親睦と友和を深めるという目的は一応達成出来えたと信じております。なお、農園の土地を提供して下さったOさんには紙上を貸り厚くお礼申し上げます。

「コミュニケーション」の場を創る

真栄第三町内会
庶務 福盛良正

白雪に包まれた真栄第三町内会も黒い土、緑の樹木もすっかり影をひそめ、五十四年新年を迎えるこの頃となりました。顧みれば新設当町内会も二年目を迎え各種行事に参加（オリエンテーリング、運動会、盆踊り）また、当町内会独自企画のソフトボール、ハンドベースボール各大会、婦人部による料理、きもの着付けの各講習会、道路整備等各種行事を終え、好評を博しております。特に九月十七日に実施した「野外ジンギスカンパーティー」による町内挙げての大行事を挙行したことです。

この行事を主として担当された笹尾副会長の熱意に感服しております。

九月十七日、青天白日を祈っておりましたが、あに図らんや小雨で時々猛雨に見舞われ、行事は絶望的かと悲観しておりました。この行事は町内会、特に子供会、老人の皆さんを主体に企画した「パーティー」であり、子供達の楽しみ、敬老の主旨を繁栄する意味でも計画どおりの実行を苦慮していたところ、笹尾副会長の「天幕を張りましょう」の一言で決着……天幕準備で工事現場に走った笹尾氏ジャガイモ、その他の材料準備に婦人部活躍、場所の整地、諸準備に各役員、町内有志の力添えで町内会一致団結、心のかよったコミュニケーションの場を生かしての準備作業であった。

午後二時には準備も完了し、同時に雨もすっかり止み町内会員の熱意が天にも届いたことを裏付けるかの好天候に回復し「パーティー」も順調な開催が出来た。

天幕四張の大集会所に百三十余名の町内会員が膝をまじえての「大パーティー」羊肉を口に頬ばる子供達の笑顔「おじいさん」、「おばあさん」方の満足そうな微笑は会長を始め役員一同忘れることの出来ない光景であった。

被招待者（敬老会・子供会）を代表して安住敏男氏から「このような盛大な町内会行事に御招待を受けお礼を申し上げます。この行事を開催された真栄第三町内会の皆様の郷土愛、会員相互の親睦の機会を創っていただいたことに感謝します」とのお礼の言葉があり、主催した町内役員一同この行事が成功裏に終了することができたことを具に実感として受け止めることの出来た「野外ジンギスカンパーティー」であった。

前号に掲載しました「バス集会所」に継ぐ「コミュニケーション」を創るパーティーであったことに心を強くしております。

これを機会に当町内会の「コミュニケーション」を創る心がけも随所に見られることでしょう。

平岡地区に町内会会館二つが誕生

昭和五十三年度に平岡東町内会と春風台町内会（いずれも平岡地区）にそれぞれ、立派な町内会会館が新設オープンしました。

平岡東町内会（菅野栄会長）は、旧国道沿いにある桜井鉄工所裏にあります。世帯約一六〇世帯のこじんまりした会員相互の一致団結した大へん連帯感の強い町内会であります。

この町内会に昨年七月三十日に永年の念願であり、待望の町内会館が会員全員の熱意により誕生しました。

また続いて十一月三日には、春風台町内会（中川光行会長）に町内会々館が新らしく完成しました。造りは二階建てで会議室、和室二室で、総工費一、八〇〇万円の立派なものです。

いずれにしても町内会で会館を建設することは大事業です。

一番の悩みは用地の確保ですが、幸いにしてこれら二つの会館は地主さんの理解とご厚意によったもので、本当にラッキーだったかも知れません。

さて、建設となるとまた資金面で悩みが続きます。ですから、これら会館のできるまでには町内会長さんを始めとし町内会の皆様方がどれ程ご苦労されたか本当に大変なことだったと思います。

清田中学校・三里塚小学校・有明小学校　学校医
精神科・神経科・内科
医療法人社団図南会
あしりべつ病院
理事長 柏倉譲
札幌市豊平区清田95番地
☎ (代) 881－2626

内科・小児科・レントゲン科
サン内科 金沢医院
院長 金沢収
豊平区清田153 ☎ 881－3322(代)
中央バス静修短大停留所前

整骨・電気治療・マッサージ
各種保険・交通事故傷害・取扱
施術時間午前－9時より応往診
午后－6時まで
三浦整骨院
豊平区清田196番地6
☎ 881－2282

夏の美化運動から得た二つの成果

真栄第四町内会
会長　水野一正

私共町内を縦走する道々真駒内御料線は、管理手薄もあって路傍側溝等に雑草柳などの雑木が至る所に生え、更に通行車等が投捨てる空びん空缶も散乱し、害虫、野鼠の発生源ともなり環境衛生上からも、また美観の上からも町内として頭痛の種となって居ります。

幸にも今年は連町の計画により夏の清掃一斉推進運動が行われ、私共町内も長さ約三粁幅両側合わせ八米の草刈りを実施し、清掃としての成果を収めましたが、更に二つの事業を通じ二つの大切な働きを痛感致しました。その第一点は社会奉仕の精神の涵養です。周囲の環境を良くし、社会を明るくするこの協同奉仕の心。八月の暑い中会員一同心を合せて奉仕する精神は近頃の世相にとって得がたい効果と思いました。

第二点はこの協同作業を通じ、会員相互が心と心のふれ合う掛橋となった事です。日常話し合う機会も少いお互いが、遠くの親戚より近くの他人の諺通り、新しく転入された方々とも言葉を交し、次第に親密度を増し、会員同志の心の交流が一層深まり会員相互の親睦に大きく役立ったということであります。

お早う運動で心と心のふれあいを!!

真栄第二町内会
会長　伊藤直蔵

町内会には社長も用務員も存在しない。厳然と存在するのは誰れもが平等の権利と個々の人格のみであります。仮にお隣さんが会社では社長であろうと部長であろうとコンプレックスを感ずる事なくフリーに付き合うべきです。

そこで提言したい事はお早う運動です。隣り近所の同志と出逢いの瞬間にソッポを向いて交差をする場面が散見されます。その現象は決してさわやかなものではありません。

㋑お隣り近所誰れでもお早う。今晩は、のファミリーぐるみの一声運動。この一言のミニスピーチの交換こそお互いの心と心が通い合い自然に町内会ならの親近感を増長させる。

㋺お隣りのお母さんのカゼの具合は如何がですかの一言……。

㋩お隣りさんの洗濯が、落ちているのに気がついたら一寸一声……。

（注㋑―㋩についてはプライバシーに配慮必要）

以上の三点は町内会なら通ずる事で誰れしも日常生活の中で、考えられるごく普通の事柄でありましょうが、これを実行するには時間も税金もかかりません。只、要るのは少々の勇気であります。

この運動は決して強要すべき問題ではありません。それぞれの隣り近所に於てお早うのミニスピーチ（小さい芽）を大事に成長させそれが、全町内に自然に拡大されるように習性化したいものと念願をしております。

名実共に町内会は純真の親睦団体でありそれに相ふさわしいコミュニケーション作りが、先決でありそれを母体にして町内会の諸行事を行いたい所存であります。

満六歳を迎えた

北野新和町内会
書記　吉田忠

早いもので町内会発足以来満六年目を迎えました。六年ともなりますと町内活動に対しての会員の理解も深まって参りました。年間を通じて、総会または事業計画もスムーズに消化しております。特に事業計画の中で、親睦会・盆踊り大会・ラジオ体操等は楽しみにしている一つです。

今年度の特記すべき事項としては、住みよい街づくりの一環として水銀灯を一部設置したことであります。また町内全体が暗く隣接には北野中学校があり、通学路にもなっていることから本年は残り全部を水銀灯に変え明るい町内として脚光を浴びることになると思います。

他にテストケースとして資源回収を計画し毎月第一日曜日を回収日としております。これは婦人部の財源として現在、好成績をあげているようです。

今年の事業は一通り終りましたが、この他にもまだまだ残された問題も多く「和」を目先して一歩一歩前進していく所存です。連町各位のご支援を切にお願いする次第です。

地区別世帯及び人口調

区分＼地区別	53年4月1日 世帯	53年4月1日 人口	53年10月1日 世帯	53年10月1日 人口
清田	3,076	9,579	3,158	9,840
真栄	1,593	4,853	1,703	5,143
北野	3,754	12,022	3,922	12,642
平岡	1,166	3,622	1,221	3,736
里塚	757	2,451	826	2,671
丁明	59	217	57	216
計	10,405	32,745	10,887	34,248

「自治会の今年を――ふりかえって――」

北野第一団地自治会
会長　松田功

会長を引受けたのがついこの間のように思えるのですが、もう今年もすぎようとしているのに驚きます。なんの予備知識もなく予算の組立てや事業計画、実施など、各担当役員の熱心な取り組みに引かれて張りのある楽しい一年をふりかえって、数々の想いに浸るこのごろです。団地三五六戸の三角屋根がとてもすばらしい同和感を与え、ひろびろとした空間、緑と相俟って子どもたちにどんなにかのびのびとした心を培うえに役立っているだろうと思うのです。

さて、自治会の事業は予算が基礎になるので、その種目や規模はなかなか思いのままにならず、つい、前年踏襲、総花、平面的にならざるを得ません。大事なことは、その地域町内のいろいろな条件の中で、住民が何を望んでいるかをよく見極めることでしょう。北野第二団地のように居住環境がよく整備され、各自が家庭内のことだけに専念できる状況にあるようなところでは、住民の相互関係のつながりを強め、親和感と連帯意識を高めることに重点を志向して事業をすすめていくことが必要だと思います。しかし、このような形而上の目的のためにする仕事というものは大変むづかしい側面があります。予算をつかっただけ形に現われるものはやさしいが、親和、連帯意識を高めるという仕事はどれだけの効果があったのか目に見えないというところに困難性があるということでしょう。

ふりかえって、今年の自治会事業の反省教訓を紹介してみます。第一に、もっとも大きな予算事業の一つである運動会ですが、これは体育ということよりも、むしろ親和、連帯意識を深めることに格好な事業といえるのです。ところが一般の意識はまだ低く、将来これを盛りあげて目的に沿うようになるにはどうすればよいのか、それとも発想を転換して変わるべきものを見い出すか、その選択に迫られるのではないかと思うのです。第二に、婦人部の生花、手芸教室など趣味、情操に関するものは、場所体の指定をとり、住民から喜ばれる活動が行われたと思います。第二に婦人部の日帰り旅行、市民見学旅行は参加者も多く、それぞれに意義もあり、かつ、親睦の輪をひろげるうえに役立ったものと思います。

紙面の都合でポイントだけにしぼり、今年をふりかえってみました。

織の強化、行事内容にも研究があり、リーダー研修、キャンプ、世話人の活動など新鮮味があふれていました。市民憲章実施モデル団体の指定をとり、住民から推進だったと思います。組は、第一が、子供会の事業的だったと思われましたのは、盛りあがりがあって実効の問題もありましょうが、対象となる人がせまい範囲にしぼられてしまうので、いかに参加数を広めるかの検討が必要と思われます。

夜道は矢張り暗かった

有明町内会
会長　吉江喜一

八灯の街路灯設置工事を終えた十月下旬の頃、町内の一本道である七曲ならぬ二十余曲りの五キロの、夜道を歩いてみたのである。

老骨には可成りの強い運動ではあったが、街路灯の効率を、この体で、この眼でたしかめてみたかったからである。

歩道に沿って百十数本の電柱をさぐるように、夜寒の漫歩にしては可成り身に応えるものがあって時間を要した。

確かに、設置された灯火の下は明かるい。第一灯の明かるさで腕時計をのぞくと八時に少し前、歩巾をぐんぐん伸ばして先を急ぐ。灯下から遠ざかるに従って歩速はゆるむ。暗い穴に吸いこまれて行くような感じである。

遠く第二灯が蛍の灯のように見えかくれする。まっ暗やみだ。

眼の不馴れからくる幻覚からか、明暗の差の余りにも甚だしいのに驚く。第二灯に辿りついた時は生き返ったような感じである。暗夜の歩行の困難さをまともに受けながら、三四灯過ぎる。依然として暗い道は続く。

灯火の下を離れて、次の灯までの間では一米先の人影にも気付かぬ程だ。夜道の危険さなども考え歩き続ける。

第五灯に近づいた時、人影が見受けられた。町内の人であろうか、足早に過ぎ去る。道に馴れた若い人の様だ。

曲り五キロ、八灯の街灯が夜の歩道をうるおすことの無理はあり、尚増灯の計画が必要となろう。

人間は、贅沢なもの、よい以上の明るさを求める。八灯よりは十灯を、更に二十灯、そしてやがては三電柱毎の灯火の必要を望むこととなるであろう。それは電気の有効な活用と、恩恵を甘受しようとする近代人の当然の心理でもあり人間の智恵でもある。

最後の灯火に着いたのが十時少し過ぎ、凡そ二時間五キロの夜道は矢張り暗いものだった。

自然の光りは天恵であり、作られた光りは智恵である。夜は人間に智恵の幸せを届けることだろう。

街路灯設置の増設は、当町内の直面する宿願として、次年度以降の大きな課題として残ることであり、そして、有明の名に応わしい明るい町内と家庭を望むことが当面する私どもの責務でもあろうと考えながら、家路に急ぐのだった。

広瀬歯科医院
院長　広瀬哲三
豊平区清田 120－11見光ビル２Ｆ
☎　882－2001

川上内科医院
院長　川上徹
豊平区真栄８２－１１４
☎　881－8813

内科・小児科・レントゲン科
加藤内科小児科医院
院長　加藤妙子
豊平区北野351　☎　881－2088
中央バス清田高校通り

清田団地町内会の年間行事について

清田団地町内会
会長　大藤喜一

◎道路委員会、清田団地町内会には道路委員会が設けられている。この委員会は道路の維持管理・除雪等の任にあたる。町内会で管理している私道は現在約二五㎞に及ぶ。この道路は、町内会費の内より道路費の予算を組み道路のグレーダーかけ春秋二回、砂利敷き二日がかりでダンプ七〇台の作業をしている。また側溝の桝のふたの補修等。十月からは冬期間除雪の対策をたてる。昨冬の大雪では業者も役員も大変苦労した。

除雪費の支払額五三〇万円（五二年度）

今年は札幌市が力を入れてくれるので大変助かる。それでも一般家庭で月三百円車持ちで五百円の負担を願い、冬期路上除雪に万全を期すべく努力している。この決定を見る迄には何度となく役員会を開き検討を重ねてきた。

◎道路特別委員会、団地内道路の殆んどである私道を

べく努力しているが種々困難な事情があってその実現は容易ではない。この任にあたるものとして道路委員会とは別に道路特別委員会を設けている。

◎清田団地会館運営について、本年一月より十一月末までに使用延回数四七〇回以上、管理人がいないので町内会事務局の中で取り扱っているがその苦労も大変である。

◎盆踊り大会、青少年育成部等の協力をあおぎ、町内会こぞって盛大に実施している。八月二十日の最終日の参加人員一三五〇名。

◎町内会運動会、運動会も九月に実施しているが年毎に盛大になり親睦の度を深めている。

◎敬老の日、六五才以上の方に町内会として、毎年九月十五日の敬老の日に粗品を贈ってお祝いをし喜ばれている。

「住民の親交」と「和」を

八望台町内会
会長　佐藤晋大

当町内は、住民の親交、即ち和を基調としながら、住みよい町づくりのため、環境整備を重点事項とし、副会長の担当業務については執行部全員が共同してその業務を執行することとし班長、婦人部委員、及び町内会員、並びに連合会、その他関係機関のご協力により大過なく次の行事を行い又は進めつつあることは、まことに幸いと存じ感謝しているところであります。

一、執行部会議

毎月第四木曜日を定例日として、その日までの実績報告と翌月の事業実施計画を決定することとしている。

二、環境整備関係

㈠ 清掃日の設定―毎月第一日曜日を清掃日とし、成果を挙げている。

㈡ 廃品回収―五月四日第一回廃品回収に引き続いて婦人部、子供会が主体となって行い、PTAの廃品回収についても町内がこぞって協力している。

㈢ 下水道布設促進陳情―東苑町内会と共同して、促進署名運動を行うと共に、市及び区役所へ陳情を行った。（七月）

㈣ 雪捨て場設置について陳情―今春のドカ雪に鑑み、十月下旬区役所へ陳情を行った。

㈤ 除雪対策について―市負担除雪路の延長に伴い、町内会負担除雪との関連について、土木事業所と打合せを行った。

㈥ 街路灯増設、改良―町内を明るくすると共に防犯を目ざ、二〇余万円の予算で、街路灯の増設及び改良を行った。

三、防火、防犯関係

㈠ 防犯パトロール―学校の夏休み期間中、随時夜間パトロールを行なったが、年末年始にもこれを行う予定である。

㈡ 消火訓練の実施―東苑町内会と共同して消防出張所係員の指導により消化訓練を行い防火思想の普及に努めた。（十月）

四、婦人部関係

料理講習会等を行ったが、敬老招待会を行い、町内の各行事に尽力された功績は計り知れないものがあったと思われる。

五、その他

㈠ 子ども花火大会開催（七月上旬）

㈡ ぼん踊りと仮装大会（八月中旬）

㈢ 町内大運動会開催（九月下旬）

㈣ スクールゾーン設定と交通標識設置（十月上旬）

町内会に対して札幌市から助成金を交付

札幌市は、毎年町内会活動資金の一助として、連合町内会と各単位町内会に対して「地域振興助成金」を交付しています。

交付方法は、町内会連合会が札幌市から依頼をうけて各町内会に交付しているもので、昭和五十三年度分の交付は、既に今年の八月中に全部完了いたしました。昭和五十三年度の交付金の額は、町内会連合会に対して二六八、〇五〇円、各単位町内会に対しては総額一、〇五七、七八六円が交付されております。

なお、単位町内会に対する助成金の算定方法は次のとおりです。

助成金＝基準割十世帯割

（注）基準割＝町内会の構成世帯数によって段階的にきめられた額

世帯割＝町内会の世帯数に一世帯当り六三円を乗じた額

但世帯数は毎年一月一日現在の世帯数によります。

昭和五十三年度 町内会行事報告

有明町内会

当町内会は、区内最小戸数五〇戸という現状から、言えば町内一家の形態といってよく、従って、特記すべき事項はないが、町内諸行事・諸団体関係は総べて町内会に帰納せざるを得ません。こうした事情から、下記に示す役員構成・諸活動も他の町内会とは多少相違点があろうかと思われ、参考までにその一部を記してみた。

一、役員構成（一部）

イ 有明会館会計・管理部

ロ 神社運営管理部

ハ 有明地区振興会部

ニ 外、会計・防犯・防災・福祉・交安・保衛・体育・青少育部等

二、行事

一、神社清掃。二、会館管理運営。三、夜警。四、運動会（連合）。五、春秋祭典。六、成人者に対する祝事。七、防犯灯設置。八、文書・広報配布回覧。九、草刈奉仕（神社・会館）。十、健康・旅行（老人クラブを中心として）。十一、交通安全指導（老人・子供）。十二、振興会事業。十三、ゴミ処理場の清掃管理等、各部活動行事。

南平岡町内会

会長　彦素弘

一、町内の住居表示板の設置　両日実施

二、春期清掃の実施旧国道36号線草刈及び町内の清掃　婦人部

三、学校の夏休期間中朝のラジオ体操及び夜間防犯パトロール実施　一、廃品回収春と秋二回実施

四、子供達の花火大会実施　二、見学豊平峡ダム及び市内発電所

五、盆踊り実施一五、一六　三、レクリエーション子供運動会及び屋外豚汁食事会を開催

四、手芸の講習会開催

清田町連婦人部俳句教室

新年賀句

初光に娘の絆着のしつけ抜く　大場郁子

揚げ船に注連張る漁夫は影もたず　蓑島亜津

初鴉夫の無口に拭く窠　荒木タイミ

正月や俎上の青さきさみおり　伊藤登美

夢大き影ふくらます初日の出　近藤良子

初凪に何にも起らぬ弓を張る　田中青坡

母若し吟が曳きよす宝船　加藤雅伊

息災を祈りてかけし初暦　高広和子

初御室搾乳ぬくし指の腹　沖田幸子

初光りわが合掌の指の間に　赤松久美子

清田、清田団地、北野の三地区に体育振興会誕生

このたび地域の体育の普及発展を通じ、地域住民の体位向上、相互親睦を目途として、清田地区、清田団地地区、北野地区の三地区にそれぞれ体育振興会が結成されました。同時に清田、清田南、北野の各小学校の体育館を利用するについても市教育委員会の認可がおりました。

今後地域住民の体力増強と相互親睦等に大いに活用とご協力をお願い申し上げます。

清田地区体育振興会
事務局長　富樫為佐夫
T 881―3915

清田団地体育振興会
幹事長　大屋嘉也
T 881―2386

北野地区体育振興会
事務局長　長谷部敏樹
T 882―0125

清田小学校

	時間	使用サークル
月	休館	
火	18:00―20:30	バレーボール
水	18:00―20:30	ソフトボール
木	18:00―20:30	剣道
金	休館	
土	14:00―16:00	卓球
	16:00―18:00	羽球
	18:00―20:00	テニス
日	9:00―12:00	剣道
	12:00―20:00	少年野球

清田南小学校

	時間	使用サークル
月	休館	
火	17:30―20:00	少年剣道
水	17:30―20:00	バスケット
木	休館	
金	17:30―20:00	婦人バレーボール
土	14:00―17:00	ミニバスケット
日	9:00―12:00	卓球
	12:00―14:00	婦人バレーボール
	14:00―16:00	少年剣道

北野小学校

	時間	使用サークル
月	休館	
火	17:30―20:30	バドミントン
水	17:30―20:30	テニス
木	17:30―20:30	卓球・剣道
金	17:30―20:30	テニス・卓球
土	14:00―17:00	バレーボール
日	9:00―12:00	バレーボール
	12:00―16:00	卓球・バドミントン

清田小学校校医
宗岡歯科医院
院長　宗岡五郎
札幌市豊平区清田七一番地
電話　八八一―一八一一

鈴木外科医院
院長　鈴木丈二
診療科目
外科・整形外科・肛門科・胃腸科
診療時間
午前9時～午後5時
豊平区清田136－6　コカ・コーラ本社前
☎ 881－3511
入院応需

内科・消化器科・小児科
小倉医院
院長　小倉親
豊平区北野二五八（北野第2団地前）
☎ 八八二―〇五二五

青少年育成委員会
昭和53年で思う

育成委員　笹出昭夫

清田地区青少年育成委員会は今年、委員の委嘱増もあり、三十二名の大きな会活動に成って来た。活動の実践についても、各委員を五つの部門担当に振り分けそれぞれが立案、計画を行って全員が事業の遂行に当るというシステムを取り、それぞれの担当責任者は、それなりに苦心と努力を重ねながら、年度当初十項目からなる事業計画を消化すべく頑張っている。

勿論、委員会執行部も、筆頭責任者として各委員を統括し、常に会のエンジンである事は言うまでもない。私は過去数年間、育成委を委嘱されて来、確たる認識を持たないままに執行部の指導の元に今日に至って仕舞ったが、特に今年一年を振り返って見て、今年程、色々な疑問を感じた事がなかった。この点を一～二ふれてみたい。

育成委は一つにボランティア活動である事には異存はない。しかし、真のボランティアは常に自発性に裏打ちされていなければ、相手にとって意を尽した事にはならないだろう。私自身、何年間かの委員活動で慣習に従い、惰性で仕事（事業）をしているだけではないだろうかと思えてならない。或る意味では無難に事業をこなしていると言えるかもしれないが覇気を失った今、指導者失格である。従ってこれらの仕事を地域の特質としてゆくなら、常に情熱と気魄にあふれる人材を含め入換えられる様希望して止ない。この考え方は独り私だけではないようだ。

育成委要綱の中に『地域或は各関係団体との連携の基に活動されなければならない』とある。『共催的な事業の実践も行うように』とも明記されている。この意味は理解することが出来るし、素直に受けとめたい。また反面、独自の活動と特色を出す事もしなければならない。問題はこれらの土壌で、本質的には子供達の為に、あるいは青少年の為にでなければならないはずである。今年の事機の中で特に体育スポーツ奨励部の仕事で、この本質論とかけ離れた事態を招いた事を強烈に反省しなければならない。区→町連→地域→単町の縦割の中で育成委が主催者的立場を取らざるを得なかった事に問題点があるし、実践の目的の内で子供のサイドで物を考えるか、町連（区）サイドで考えるかで結果は全く違って来たのではないだろうか。勿論委員会の中で「何故私達が表面に出るのか」という話し合いも常に行われて来たし、会自体の各団体、単町への浸透も不徹底であった事も事実である。私達は広く単町まで事業内容の理解と積極的な参加を常に望んでいる。ややもすると根なし草的な立場に成る事が恐ろしい。最後に、今年の野球大会、ソフトボール大会には町連体育部の絶大な協力を頂いて運営出来た事を感謝致します。

防災部より
火の始末に注意して
――火災防止に協力を――

防災部長　三ツ屋慶治

寒さに向かって火事の多くなるシーズンです。尊い人命や貴重な財産を失わないために火の始末に万全を期しましょう。ここ数年の火災原因をみますとベストスリーは㈠、タバコの吸いガラ㈡、子供の火遊び。㈢、ストーブの取り扱いとなっており、火災予防に大切なのはそれぞれの家庭の注意が第一です。皆さん次の事に注意して火災のない新しい年を迎えましょう。

一、寝る前外出前に火の元の確認を
二、寝たばこや灰血のない所でのたばこはやめる。
三、消火器を備えるとともに作動のチェック
四、石油ストーブなどは正しい取扱いを定期的に点検し、不調の際は専門の人に見てもらう
五、子供の火遊びに注意
六、万一に備え避難口の点検と除雪
七、日頃から幼児老人の安全な避難方法を考えておく
八、家族全員で火の取り扱いや避難の方法など話し合う

以上の事に注意をして火災の無い明るく楽しい家庭と町内作りに協力いたしましょう。

「使う火を消まで離すな目と心」

○環境衛生模範地区に北野第二団地自治会
全市二十三地区中第一順位に

札幌市衛生協力会連合会が、毎年市内の町内会等が主体となり、地域住民の衛生思想の喚起と環境の浄化実践に積極的活動する町内会を『モデル地区』として指定し年内に於ける指定団体の衛生活動の実態を審査して優秀な業績をあげた地区を表彰しているが、本年度当清田連町地区より、北野第二団地自治会が立候補しておりましたところ、過般来関係者に於いて審査の結果本年全市二三地区中第一順位で入選が決定致しました。

北野第二団地自治会が会長始め住民各位が本春来協力して、町内の環境整備に御努力された結果でありまして敬意を表します。

この表彰式は、五四年一月中旬、札幌市役所で実施の予定となっております。

（保健福祉部長）

『老人クラブのご案内』

お年寄りの憩の場として清田地区に十カ所の老人クラブがあります。皆様のご利用をお待ちしています。詳しくは各老人クラブの会長さんにお尋ね下さい。

清田地区各老人クラブ

名称	会長名	住所	電話	会場（会館）
清田団地会	副会長 古賀銳治			団地
清田寿会	安住敏夫			清田
北野団地	桑原武可			北野
平岡	北川成好			平岡
里塚	土門市太郎			里塚
有明	斉藤義信			有明
平岡睦寿会	大沼末次郎			平岡
有楽緑友会	山本政一			有楽
東北野	清水勝可			東北野
西北野	山本清作			西北野

連合会レポート

◎八月二十五日　清田地区町内会連合会主催の第一回地区懇談会を開催町連執行部のほか顧問相談役その他各組織の代表者二十五名が参加地区の当面する諸問題につき意見の交換が行れた。

◎九月十九日　連合会執行部一同、北海道警察及び白石警察署を訪問し清田交番の増員、ミニパトカーの配置などまた新たに派出所の新設や国道三十六号線ラッシュ時の信号機の調整などの要望書を提出しそれぞれ陳情した。

◎十一月十日　民謡では真栄の西海たかえさんが得意の追分節で北海道中部地区代表で出場し全国民謡大会で一位に優賞する。

◎十二月一日　豊平警察署が発足する。これで札幌市の一区一署が満されたことになる。場所は豊平七条十三丁目元林業試験場跡の一角で環境のすばらしいよい場所です。電話は八二二～五一五一番。

◎十二月四日　町連執行部が農林水産省北海道農業試験場を訪問し羊ケ丘道路の問題についてその促進を要望し今後の協力を要請する。

北野地区に郵便局開設

昨年十一月十八日に北野団地の西側、東北通のすぐそばに北野郵便局（特定局）が開設されました。皆様のご利用をお待ちしています。

日赤、共同募金にご協力ありがとうございました

日赤募金及び共同募金には毎々ご厚情を賜わりありがとうございました。

お蔭様をもちまして目標額を上廻る好成績をえました。これも一重に皆様のご芳志の賜と関係者一同深く感謝いたしております。

早速関係機関をとおし恵まれない方々の福祉施設や老人の幸福を高めるためにまた青少年の育成に役立たせていただきます。略儀ながら書中をもってご報告を兼ねお礼のご挨拶といたします。（福祉厚生部部長）

（編）（集）（後）（記）

昭和五十三年も多様な問題を含みながら慌ただしく過ぎてゆきます。

この『連合会だより』が会員皆様のお手許に届くのはキット新年お目出度うの頃かと思われますが、この号の発行を終って、これで年間二回の発行のお約束が果せて、ホッとしております。

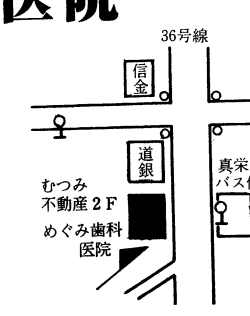
今回は、各単位町内会の特色ある事業内容などを主としましたが、何か物足りなさも感じております。この連合会だよりについて皆様のご批判とまた色々なご意見など賜れば誠に幸と存じます。

この第九号のスポンサーについては、特に清田地区管内の医療機関を皆様に周知していただければ幸と企画しましたが、私共の企画にご協力を賜わった医療機関の関係の皆様には厚くお礼申し上げます。

昭和五十四年も会員の皆様と共に明るく希望に満ちた年でありますようご祈念申し上げこの稿をとじます。

（総務部長　加藤和義）

〝凡ゆる企業と共に歩む〟
企画から印刷までの総合工場
株式會社　日榮舎
札幌市白石区菊水1条2丁目
TEL ☎011（811）6161

精神科・神経科・内科
北全病院
◎入院応需
◎往診・応諾
救急車出動可、24時間待期
電話　881－1341
　　881－1342
札幌市豊平区真栄319

めぐり歯科医院
時間予約制
（電話予約可）
診療時間　午前10：00～1：00
　　午後2：30～6：00
土曜日　午前10：00～1：00
TEL 881－1197